

## 2020年度 アグリコクーン 国際農業と文化フォーラムグループ ガイダンス

国際農業と文化 FG 長 溝口 勝

農学国際専攻では、産学官民連携型農学生命科学研究インキュベータ機構(アグリコクーン)に、「国際農業と文化フォーラムグループ」を主催しています。農林水産業を地域の文化を形成する核であると位置づけ、「生産は文化によって支えられている」というコンセプトが、本フォーラムグループ(FG)の活動理念です。「国際農業と文化ゼミナール」では「環境と農業」「農業と資源」「経済と食品流通」の3つのテーマの集中講義と、教員とのディスカッションで農業と文化への理解を深めます。「国際農業と文化実習」では、国内実習により日本の農家と農村について体験的に理解を深めた上で、アジア途上国における実習により、地域における問題の把握やそれらの問題解決のためのプロジェクト形成について経験を積みます。

### 国際農業と文化 FG 講義・実習科目

「国際農業と文化ゼミナール」(研究科共通科目：2単位)

- ・集中講義

「国際農業と文化実習」(研究科共通科目：4単位)

- ・国内実習「日本の農家を知る」
- ・海外実習

※ 海外実習参加の応募書類は、農学国際専攻 Web サイト(<http://www.ga.a.u-tokyo.ac.jp>)の「学生の方へ」→「書類等のダウンロード」ページに掲載してあります。

### 国際農業と文化 FG FAQ

Q1：「国際農業と文化ゼミナール」と「国際農業と文化実習」は、両方とも履修する必要がありますか？

A1：「国際農業と文化ゼミナール」は独立して履修することができますが、「国際農業と文化実習」を履修するためには「国際農業と文化ゼミナール」を履修する必要があります。Q3/A3を参照してください。

Q2：「国際農業と文化実習」の国内実習だけ参加することはできますか？

A2：国内実習の参加人数によっては可能な場合もあります。国内実習担当教員に問い合わせして下さい。ただし、国内実習のみ参加する場合は「国際農業と文化実習」の単位を修得することはできません。

Q3：「国際農業と文化実習」の海外実習だけ参加することはできますか？

A3：できません。「海外実習」参加のためには、①「海外研究協力論」集中講義を履修、②「国際農業と文化ゼミナール」を履修、③応募書類提出、④面接と準備会合に参加、⑤国内実習「日本の農家を知る」に参加、することが必要です。

Q4：「国際農業と文化実習」の海外実習は、農学国際専攻の「農学国際実地研究Ⅰ」として認められますか？

A4：このふたつは別科目のため、認められません。

Q5：「海外における安全管理論」の単位をすでに修得しているのですが、「海外研究協力論」を履修・受講する必要がありますか？

A5：今年度の新入生・進学生以外で「海外における安全管理論」の単位を修得している場合は、今年度の「海外研究協力論」のうち、JICA 講師の講義を受け、レポートを提出して下さい。詳細はFG長に相談して下さい。

Q6. 「国際農業と文化ゼミナール」と「国際農業と文化実習」で取得した単位は、修了に必要な単位としてカウントされますか？

A6.農学国際専攻修士課程においては昨年度入学者から、「国際農業と文化ゼミナール」と「国際農業と文化実習」で取得した単位は、他の本研究科共通科目と大学院共通授業科目とあわせて6単位を上限として、指導教員の許可を得て修了に必要な単位に算入することができます。なお、一昨年度までの入学者の上限は4単位ですので注意して下さい。また農学国際専攻以外では専攻ごとに上限単位数が異なるので、何単位までカウントされるのかは大学院便覧で確認して下さい。

.....

### 国際農業と文化ゼミナール集中講義

日時：6月10日（水）～6月12日（金）

場所：農学部7号館B棟231/232講義室—オンライン講義

ID: 145 401 815 PW: 030868

採点：出席

#### 1日目（6月10日）「環境と農業」

10:00～11:45 はじめに／土と水（溝口）

13:00～14:45 世界の稲作1（中西）

14:45～16:40 世界の稲作2（加藤）

16:50～18:35 総合討論「環境と農業」（司会：溝口、中西、加藤）

#### 2日目（6月11日）「農業と資源」

10:00～11:45 水産資源利用（八木）

13:00～14:45 植物資源利用（斎藤）

14:45～16:40 動物資源利用（松本）

16:50～18:35 総合討論「農業と資源」（司会：八木、斎藤）

#### 3日目（6月12日）「経済と食品流通」

10:00～11:45 日本とアジアの食文化と食品産業（荒木）

13:00～14:45 アジアの経済（鈴木）

国際農業と文化実習 当日オンライン説明

◎「日本の農家を知る」

- 茨城県つくばみらい市の農家において、~~4月11日(土)または12日(日)に現地オリエンテーションを実施~~

~~• 5月中旬から7月上旬にかけての週末を利用して、農家訪問調査の日帰り実習を4回実施~~

~~• 1泊2日の合宿を行う予定(時期は未定、おそらく8月頃)~~

◎「海外実習」 当日オンライン説明

- ~~4月23日(予定)に面接、6月12日に事前勉強会・オリエンテーション開催~~
- マレーシアで行う予定(10日間、時期は未定)
- 帰国後、報告会を開催する